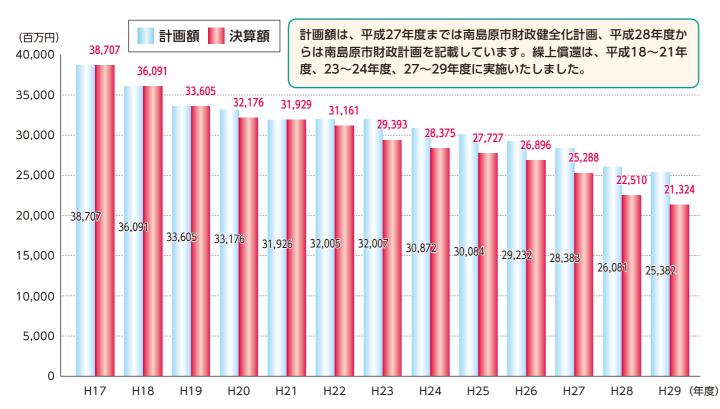
南島原市の基金残高の計画と決算の比較(平成17年度~29年度)



上のグラフは、南島原市の貯金である基金残高の計画と決算を示したものです。

平成27年度までは、計画額を上回っています。平成28年度及び29年度は、繰上償還の実施に伴う減債 基金の取崩しにより計画額を下回る額となっています。

南島原市の地方債残高の計画と決算の比較(平成17年度~29年度)

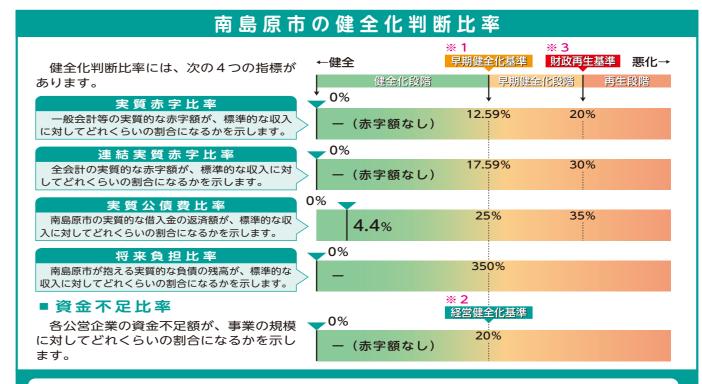


上のグラフは、南島原市の借金である地方債残高の計画と決算を示したものです。 繰上償還を実施したことから、地方債残高は計画額を下回る額となっています。

● チェック!! 健全化判断比率などの状況(平成29年度決算)

財政悪化がすすむ県や市町村の財政破たん(倒産)を未然に防ぐため、財政健全化法において、毎年度決算の際に財政の早期健全化や再生の必要性を判断するために、財政状況を客観的に表し、監査委員の審査を受け議会に報告し、公表しています。

南島原市の数値は、昨年と同様、いずれも国の定める基準を下回っており、健全な財政運営がなされていることを示していますが、各比率が悪化して国の基準を超えないよう、これからも「行政改革大綱」や「集中改革プラン」に基づき、行財政改革を推進していきます。



- ※1「早期健全化基準」、※2「経営健全化基準」とは…国が示す基準で、これを超えてしまうと議会の議決を経て財政健全化計画を定め、財政の健全化に向けて計画的に取り組まなければなりません。
- :3「財政再生基準」とは…国が示す基準で、これを超えてしまうと議会の議決を経て財政再生計画を定めるとともに、国(総務大臣)が認めない事業はできなくなってしまうなど、国の指導のもとで財政再生を行うことになります。

県内13市財政状況比較表

【平成29年度決算速報值】

順	標準財政規模		財政力指数		経常収支比率		実質公債費比率		将来負担比率		地方債現在高			積立金現在高		
位	市名	百万円	市名	%	市名	%	市名	%	市名	%	市名	百万円	対標財 %	市名	百万円	対標財%
1	長崎市	100,097	大村市	0.62	西海市	83.1	西海市	-0.6	南島原市	-	南島原市	21,324	117.6	雲仙市	23,399	135.3
2	佐世保市	61,021	長崎市	0.59	南島原市	83.9	雲仙市	2.6	佐世保市	-	雲仙市	20,629	119.3	西海市	15,917	125.1
3	諫早市	35,834	諫早市	0.53	雲仙市	84.0	島原市	3.9	島原市	-	西海市	20,220	158.9	南島原市	19,327	106.6
4	大村市	19,331	佐世保市	0.52	対馬市	85.5	南島原市	4.4	諫早市	-	諫早市	58,290	162.7	平戸市	12,615	93.7
5	南島原市	18,134	島原市	0.43	壱岐市	89.9	壱岐市	4.6	平戸市	-	佐世保市	104,146	170.7	対馬市	15,110	86.2
6	対馬市	17,536	松浦市	0.40	島原市	90.7	佐世保市	5.2	五島市	-	島原市	20,700	178.7	五島市	14,312	84.8
7	雲仙市	17,297	西海市	0.32	五島市	91.0	五島市	5.8	西海市	-	大村市	36,894	190.9	壱岐市	10,419	80.4
8	五島市	16,883	雲仙市	0.27	平戸市	91.4	平戸市	6.3	雲仙市	-	壱岐市	26,287	203.0	松浦市	7,172	77.9
9	平戸市	13,467	南島原市	0.25	佐世保市	91.5	大村市	6.8	壱岐市	6.8	五島市	34,604	205.0	諫早市	23,504	65.6
10	壱岐市	12,952	平戸市	0.24	諫早市	92.1	長崎市	7.1	対馬市	17.6	平戸市	28,016	208.0	島原市	6,664	57.5
11	西海市	12,723	五島市	0.23	大村市	93.7	諫早市	7.4	大村市	59.8	松浦市	20,228	219.6	長崎市	49,239	49.2
12	島原市	11,583	壱岐市	0.22	長崎市	96.4	対馬市	7.8	長崎市	77.0	長崎市	250,437	250.2	大村市	8,864	45.9
13	松浦市	9,211	対馬市	0.19	松浦市	96.5	松浦市	12.2	松浦市	79.5	対馬市	43,923	250.5	佐世保市	23,833	39.1
		県13市平均	0.37	県13市平均	91.8	県13市平均	6.0	県13市平均	12.1	県13市平均 198.1		県13市平均		66.6		
	財政指標国県平均	県平均	0.39	県平均	91.3	県平均	6.1	県平均	8.4	県平均 195.3		県平均		68.5		
		全国平均(H28)	0.50	全国平均(H28)	92.5	全国平均(H28)	6.9	全国平均(H28)	34.5	全国平均(H28) 193.5		全国平均(H28)		51.3		

■標準財政規模…地方公共団体が通常の状態で経常的に収入が見込まれる一般財源の総額です。■財政力指数…地方公共団体の財政力を示す指数です。この数値が大きいほど財政的に余裕があるといえます。■経常収支比率…人件費などのように経常的に支出する経費に、地方税などの経常的な財源収入が、どの程度充てられているかを示す比率。指数が小さいほど財政的に柔軟性がある状態です。■実質公債費比率、将来負担比率…上記の健全化判断比率などの状況で解説しています。■地方債残高…地方公共団体が事業を行うために借りた借金の残額です。■積立金現在高…地方公共団体が将来必要となる財源に充てるための貯蓄の残額です。■対標財…標準財政規模に対する割合です。

07 広報 南島原 2018.12 06